

質問

AIを活用した採点システムについて、活用の仕方についてと、保護者の理解はどの程度かを詳しく知りたいです。(東濃地区 中学校)

ICTを活用し、業務への負担を軽減させていかれている動きには、大変共感を持ちます。我が市でも、積極的に活用を試みているところですが、例えば、欠席連絡などは【ロイロノート】を使用しています。そうしたあたり、他市間異動等での不都合を生み出さなくてもよい手立てなど考えてみえることがございましたら、ご教示ください。(東濃地区 小学校)

ICTの活用で、様々なソフトを活用してみえますが、それはどのようにして見つけているのでしょうか。市内の情報主任会なのか、市教委からの情報提供なのか。使い勝手の良いソフトとその活用方法が知りたいです。(美濃地区 小学校)

職員で、ICTが得意な教師に負担が偏っていないか。(美濃地区 中学校)

PTA活動での活用の紹介がありますが、学校(教頭)はどの程度関わっていますか？formsの作成などは誰が行なっていますか。(岐阜地区 小学校)

欠席連絡のICT化や家庭教育学級やPTAでの保護者とのICTでのやり取りについて、デメリットがありましたら教えてください。(飛騨地区 中学校)

家庭教育学級の各家庭の様子をタブレットで撮り、交流したという実践はどのように行われて、提出状況はどのくらいでしたか。(可茂地区 小学校)

ICT防災訓練や全校eスポーツ大会の具体的内容について知りたい。また、その他に計画があるようですので、それらも教えていただきたい。(岐阜地区 小学校)

Teamsを活用し、保護者のスマホ等から連絡する手立てのメリットとデメリットを知りたいです。(岐阜地区 中学校)

いくつかのソフトやアプリ名が出てきましたが、職員研修にどの程度時間がかかりましたか？スリム化の中で、どのように短時間で導入する工夫をされましたか？(岐阜地区 小学校)

全校eスポーツ大会やここたんの具体を知りたいです。(飛騨地区 中学校)

ありがとうございました。質問は、ありません。(東濃地区 中学校)

個別の学習支援ができるようにアプリ、ソフトがあれば利用方法も加えて教えていただきたいです。(西濃地区 中学校)

・「ここたん」という生徒のSOSに早期対応できるシステムを導入して、どのような成果と課題(問題点、懸念事項)があるか、教えていただきたいです。

・行事の配信を行い、問題点や懸念事項はあるか、教えていただきたいです。(西濃地区 中学校)

AIを使った自動採点の導入とありましたが、どのような物なのでしょう？そして、そこにかかる費用は、どこから負担しているのでしょうか？(東濃地区 中学校)

意見・感想

ICT機器の導入によって授業も大きく変わる中で、参考になることが多かったです。(岐阜地区 中学校)

教師支援・児童生徒支援・保護者連携、いずれにおいてもICTの活用は、今後に向けて大きな可能性を感じました。(東濃地区 小学校)

学校が楽しいといえる学校づくりは、同感で、教職員に対してもそうでありたいと、働きがいも含めて常に考えているところである。県内他市の取組をとおして、参考にできる部分を生かしたいと思う。(岐阜地区 小学校)

ICTの活用について、新しい取り組み方を学ぶことができました。特に、保護者に向けての効果的な実践例は、研修の価値があると感じました。多様な言語に対する適切な対応、そして、Web研修を行うことで保護者の参加率を向上させる手法は、ぜひ導入を検討してみたいと思っています。(美濃地区 小学校)

市内全ての学校に「スマート連絡帳」など、市内で同一歩調な点は、小規模校や一人職の教頭にとってはありがたい事だと思いました。また、新しい取り組みによって、これまでの当たり前が軽減されていました。新しい取り組みによって、過負担にならないように取捨選択が必要と感じました。(東濃地区 小学校)

欠席連絡のICT化、Formsを活用したアンケート、HPへの文書のアップは自校でも進めているので、共感できました。有効、効果的だと思っています。「ここタン」も興味をもちました。自治体単位でできるととてもありがたいと思いました。PTA関連のICTもとても勉強になりました。もっともっと進めたいと思いました。(可茂地区 小学校)

ICTのより先進的な活用方法を提案していただきました。工夫次第で、学校も家庭も気軽に情報共有することができると感じました。日々の業務を見直していきたいと思いました。(可茂地区 中学校)

渡辺先生ありがとうございました。ICTは教頭の仕事を助けてくれる大切なツールであることを示していました。(可茂地区 中学校)

Formsを使ったアンケート実施など、ICTの活用で業務が効率化できることがよくわかりました。。また、写真の掲載や著作権など個人情報等のこともあり、HPの充実がなかなか図れていなかったの、よい刺激になりました。課題にあるように、様々なICT支援ソフトを一元化できるとよいというのは同感です。(美濃地区 小学校)

PTA活動での活用の難しさも感じました。どこまでPTA役員の方をお願いできるか、教頭の業務が増えているのではないかと思います。(西濃地区 小学校)

ICTの活用により、できることが増え、業務のスリム化もできるため、今後も推進していくべき内容だと感じました。ただ、「ICTを活用する」=「楽しい」と言い切ることができないわけではないので、より効果的な使い方について考えていこうと思いました。ありがとうございました。(西濃地区 中学校)

本校を含む美濃加茂市の実践であり、これまでも交流しながら進めてきた実践だった。美濃加茂市ではICTに詳しい教頭が多く、独自に取り組む実践も見聞きしてきたので、今後も横のつながりを大切にして、情報共有しながら進めていきたい。(可茂地区 小学校)

ICTの活用について、特にPTA活動における活用方法が参考になりました。(可茂地区 中学校)

ICT機器を導入することにより、職員の負担が減ったり、生徒や保護者との情報共有が効率化したりするなどの効果があることがわかった。(東濃地区 中学校)

「学校が楽しい！」の捉えが素晴らしい。ICTを活用して業務改善に取り組んでみえることを参考にしていきたい。ただICT支援ソフトは少し多いと感じた。精選してデータを一元化してより効果的な活用を目指していきたい。(岐阜地区 小学校)

AIを活用した採点システムの導入や授業参観や学習発表会のハイブリットなど参考になりました。(西濃地区 小学校)

自校ではICT機器の活用が進んでないため、美濃加茂市の参考になりました。特に家庭教育学級の取組で、今年度家庭教育委員さんが内容を工夫してはくださっているわりに、参加者が少なかったことがありました。こういったICTの活用の仕方もあることを知り、紹介していきたいと思いました。ありがとうございました。(岐阜地区 小学校)

本校でも、ICT活用は推進しているつもりですが、美濃加茂市では、さらに広範囲に活用しており、PTA活動での活用や、デジタルサイネージによる情報発信などは、新たな視点としていただきました。

ICT活用を推進していく一方で、セキュリティのレベルアップや個人情報管理の意識も高くする必要があると

感じました。職員の中にもICTの利用に対する意欲や技能に差があるため、頑なに活用しようとしていない職員への指導にも難しさを感じています。(可茂地区 小学校)

授業や保護者対応、PTA 活動等で広く ICT を活用している所が素晴らしいと感じた。ある学校の HP 閲覧数が飛躍的に増えた事例を見て、改めて学校からの積極的な情報発信の重要性を感じた。(西濃地区 中学校)

ICT 機器の多様な利用方法(可茂地区 小学校)

ICT 機器の活用は、必要性は感じているものの予算、準備の時間等の課題もあり、自身の周りでは美濃加茂市ほど進んでいない。情報発信の方法として活用しておられたデジタルサイネージの設置やそれに関わる作成・編集について ICT 支援員が取り組んでおられることをうらやましく思った。また、PTA 活動についても ICT 機器の活用の可能性があることがわかり、今後の参考にしたいと思った。(西濃地区 小学校)

ICT 機能の多様性と働き方改革(可茂地区 小学校)

PTA活動へのICT活用はこれからも大切になってくると思いました。誰にとっても負担感が減らされる取り組みをされていて参考になりました。ホームページの活用についても同様に参考になりました。「楽しい」、ということをお忘れなくしたいと思いました。ありがとうございました。(美濃地区 中学校)

AI 採点システムは、本校でも導入しており、働き方改革に役立っております。(岐阜地区 中学校)

ICT を活用することで、保護者による学校評価アンケートの集計がすぐにできて便利であると感じていたが、PTA の役員立候補や総会の議決等にも活用できると教えていただき、活用していきたい。(西濃地区 小学校)

初めて聞いたソフトやアプリの名前がたくさん出てきました。まだまだ自分の知らない便利なツールがいっぱいあるんだと思いました。ご実践の中の、Forms を活用した実践などは、自分自身が実践することができていますので、その有効性がよく分かりました。でも、まだ知らないツール、例えばスクールライフノートやココタン、AIを活用した採点システムなどについては、もっとしっかり勉強して、積極的に取り入れていきたいと感じました。(岐阜地区 小学校)

自校でも、アンケートなどの活用をしているが、家庭教育学級や役員会等 PTA 活動でも ICT の活用ができることや、情報発信・共有にも有効であることを学ぶことができた。(西濃地区 小学校)

市内共通の教頭フォルダというのは、とても便利だし、皆で共有することで、働き方改革にもなると思えました。できそうでできないことだと思ひ、美濃加茂市の小中学校の連携の強さを感じました。(西濃地区 小学校)

ICT を適切に活用できることで、教職員が、心にゆとりをもって生徒とかかわる時間の増加につながると感じました。保護者との連携のためにも、文書の翻訳が自動でできる仕組みに興味をもち、教頭として職員に情報発信したいと思ひました。(西濃地区 小学校)

PTA や保護者との連携方法として、効果的な活用を知恵を絞って進めたいと思った。(可茂地区 小学校)

ICT の活用について学ばせていただきました。授業や保護者との連携では、様々な場面で活用していますが、PTA 活動での活用はしていないので、参考にさせていただきます。ありがとうございました。(西濃地区 小学校)

まず、教室内の常設プロジェクターなど、ICT環境が整っていることが羨ましいです。様々な機器やアプリ等を活用して実践されており、とても興味深く学ばせていただきました。機会があれば、ぜひ、一つ一つの施策の具体を知りたいです。(西濃地区 小学校)

どの学校も導入が始まっている様々なICT機器やソフトの活用を先進的に進めておられてたいへん参考になりました。また、外国籍の児童生徒の多い美濃加茂市独自の取組として多言語に対応できるような取組も他郡市でも取り入れていきたいと感じるものでした。(岐阜地区 小学校)

ICT の活用が、これだけ多くのことに生かされていることに驚きました。我々が実践するには、やはり専門的な知識と技能が欠かせません。ICT 支援員の活用を含め、町全体で、歩調を合わせながら進めていきたいと思ひました。(西濃地区 小学校)

ICTを活用することで、作業が省けることが分かりました。(岐阜地区 中学校)

ICTをどう取り入れたらよいか、その視点が一番大切になっていく時代にやはりICTに強い教頭先生だと本当にこうなっていくのだなと感心しました。家庭教育学級の参加申し込みもFormsなど利用というのはすごいと思うのと同時に自校でもやってみるといいなと思いました。(可茂地区 中学校)

PTA活動に関わる教頭の役割は学校によって異なりますが、本校ではほぼ教頭が計画したことを役員会で提案してご意見をもらい、発出していくという方法で進められています。今年度PTA会長さんと、このままでは活動への参加者が減っていき、本来のめざすPTA活動ができなくなるのではないかと、来年度の活動向けに、組織の在り方について相談しています。今回の提言をお聞きし、保護者と共に活動し、より効果的なPTA活動についてのヒントがたくさんありました。PTA役員の立候補制や総会については、参考にしながら進めていきたいと思っています。教頭として、つながりをどのようにもち、それをどのように生かしていくのかを改めて考えさせられました。ありがとうございました。(美濃地区 小学校)

ICTの活用について、参考にしたいと思った(西濃地区 小学校)

PTA総会や議決へのフォームズの活用が参考になりました。参観や閲覧だけでなく「議決」まで行えることが分かり、取り入れてみたいと思いました。(可茂地区 中学校)

ICTを上手く活用して、児童に掃除の手順を示したり、PTA活動で活用したりと様々な場面でICTを活用されている事例を教えていただき、大変勉強になりました。「フィモーラ」を使った事例を聞き、自分でも調べてみたいと思いました。(西濃地区 小学校)

働き方改革も考慮しながら、効率的な取り組みがされているとかんじました。(可茂地区 中学校)

自校でも取り組んでいることが、改めて有効だと感じました。同様の取り組みをしていますが今後も効果的に活用していくことが大切だと感じました。多様性の時代ですので、多言語にも目を向けていくことも大切だと実感しました。(東濃地区 小学校)

ICTを進めていくことで、授業での学びの蓄積が行えること。また、それを共有することで授業改善につながっていることが素晴らしいと思いました。(西濃地区 小学校)

ICTを活用して、児童生徒の活動を記録したり、授業の実践を記録したりすることで情報を共有することができるとも素晴らしいと思いました。また、保護者との連絡も簡素化されて負担が減った分だけ、別の部分で連絡を密にしていくことが必要であることも学べました。(西濃地区 小学校)

ICT活用について授業改善のことや市教委任せでなく、校内でできることが多くあると感じました。特に保護者やPTAとの連携をする際に様々な活用ができると知り、大変参考になりました。環境整備を通して働き方改革にもつながり、担任も子供と向き合う時間が増え、「学校が楽しい」につながると感じました。(岐阜地区 小学校)

研究テーマであるICTの活用を通して「授業が楽しい、学校が楽しい」と感じられる児童を育成することは、正に本校の目指すところです。Teamsを使った職員研修やデジタルサイネージの導入、オンラインでのPTA総会や家庭教育学級での活用など、ICTを活用した様々な取組を実践されていることがわかりました。まずは、授業の中での効果的な活用方法を職員で検修を深め、更に、この発表で紹介していただいた様々な場面での活用を、本校でも取り入れていきたいとします。(岐阜地区 小学校)

授業以外での、PTA活動のICTの活用は参考になると感じた。(岐阜地区 小学校)

ICTの活用を様々な側面から紹介され、すぐにでも取り入れたい実践がいくつもあり、勉強になりました。(東濃地区 小学校)

ICT活用に関して、教頭の立場から働きかけることを明確にしていることで、さらに活用を進めることができたり、課題を明確にすることができたのだと感じました。(西濃地区 小学校)

学校での先生方の加重負担(労働)が課題であると感じる中、より業務を効率的に行っていく上での有力な方法としてICTの活用があると考え。様々なアプリやソフトが開発されてきており、自分自身でも勤務校で利用しているが、利用方法を習得するまでに時間がかかったり、操作方法を覚えるまでに時間がかかったりする。

活用の仕方によっては、業務の効率化につながることは明確であるため、本校の実態に合ったソフトやアプリを活用していきたいと考えた。その1つの例を示していただき、参考になりありがたかった。(東濃地区 中学校)

様々なツールを効率よく使うことが大切だと思いました。(美濃地区 中学校)

様々なツールを効率よく使うことが大切だと思いました。(美濃地区 中学校)

PTAの内容について、本校も今年臨時総会を実施し、さまざまな改訂をしたところでしたので、共感しながら見せていただきました。(東濃地区 小学校)

ICTを多くの場で活用ができていますので、自分も積極的に取り入れていきたいと強く思いました。(東濃地区 中学校)

AIの導入に魅力を感じました。児童・生徒のためにを忘れずに助言をしつつ、若い教員を育てていかななくてはいけないなと思いました。外国人の多さにびっくりです。本校もいますがこれからのことを考えると個への対応が多くなってきます。ストレスをためないよう安心できる環境を作っていきたいと思いました。(岐阜地区 小学校)

学校評価やアンケートの集計にICTを活用することが有効だと感じた。また、PTA本部役員をオンラインを活用して募集するという取り組みはぜひ実践したいと感じた。(可茂地区 中学校)

ICTの活用がすばらしいです。試験的に先進的に取り組まれていて、多く学ばせていただきました。ありがとうございました。(可茂地区 中学校)

ICTを使い、事務手続きを減らすことで、仕事にかかる時間の大幅な短縮につながるだけでなく、より広く多くの人を教育につなぐ手段にもなることを学ぶことができました。ICTでつないだ人とのつながりは、直接的なコミュニケーションを通して、よりあたたかいものにしていくこともされてみえるので、多くの人たちが子どもたちをあたたかく見守ることができる環境が整えられ、子どもたちが楽しいと感じる学校づくりにつながるのだと学ぶことができました。(可茂地区 中学校)

教育効果が上がる実践を聞かせていただきました。特に、外国人への言葉の配慮や、在宅型のPTAの取り組みについて、きめ細かな指導がなされていると感じました。また、たくさんのアプリ等を導入しているメリットとデメリットを理解することができました。(飛騨地区 小学校)

第3分科会ではICTを活用した取り組みについて、具体的な事案を多く学ばせていただきました。生徒との対面での時間を生み出すために、デジタルで効率よくできることは広げていく必要があると感じます。特に毎月行っている相談アンケートでICTを利用できればかなりの時間の削減につながり、見落としも少なくなるのではと感じました。ありがとうございました。(岐阜地区 中学校)

ICTの効果的な活用について、ぜひ取り入れてみたいと感じる提言だった。(東濃地区 小学校)

自校で取り組んでみたいと思う実践内容で、勉強になりました。ICTの活用は幅が広いですが、子どものため、保護者のため、教職員のために効果的な活用を検討し、実践していきたいです。(西濃地区 小学校)

ICTの活用は学校によって大きな差があると感じています。教頭会で協力し、市をあげて研究することはいろいろな活用方法が開発されるのですばらしいと思いました。授業はもちろんですが、PTA活動に積極的に取り入れていくという視点はPTAという組織離れがすすんでいる今、ICTの活用はよい方法だと思いました。(可茂地区 小学校)

本市でもICTを活用し、様々な場面で業務改善が行われてきています。GIGAスクール構想が実施されてから、急激な変化に対応しきれない教員が一定数いるのも事実です。自校では、とにかく使って慣れてもらうようにしていますが、情報機器操作が苦手な職員にとってはそれがストレスになっています。美濃加茂市教頭会の発表には、業務改善のヒントとなるものがたくさんありました。ありがとうございました。(美濃地区 小学校)

ICTが教育現場に入ってきたことで、状況が大きく変わりつつあります。授業だけでなく、さまざまな使い方を今後も学んでいく必要があると実感しました。(岐阜地区 中学校)

価値の多様化、日々の生活の多忙化の中で、家庭や地域との情報共有を試みようと思うと、やはり ICT は不可欠だと感じました。家庭教育の学びの場、PTA との相談の場をもっと柔軟に捉えて、ICT 活用を行っていきたいと思いました。(美濃地区 小学校)

今後学校内でも DX 化が進んでいくと思われる中、教頭として ICT を有効に活用し業務を改善することができる可能性がまだまだたくさんあることを学びました。ICT の分野は苦手ですが、自分から情報を得るようになり、情報主任や教育委員会に働きかけるよう努めていきたいと思いました。ICT の活用を通じた先生方の業務改善、学校の環境整備により、教職員、児童の笑顔につながるように教頭としての役割を果たしていきたいと思いました。ありがとうございました。(可茂地区 小学校)

ICT の利点を生かして業務の効率化を図る一方、関係の希薄化につながらないように配慮しなければいけないことに改めて気づけました。(岐阜地区 中学校)

ICT 機器がどんどん導入されていますが、そのスピードに追いつけず、効果的に活用されていないところがあると思いました。子供の活用はもちろんのこと、家庭や地域を対象とした活用も考えていきたいと思いました。(岐阜地区 小学校)

AIによる採点やスクールライフノートの活用など先進的な取組をしているところが大変参考になりました。(東濃地区 小学校)

ICTの活用による業務のスリム化や効率化が大変参考になりました。(可茂地区 中学校)

ICT の活用は、これからさらに必要不可欠となってくるため、私たち教師が進んで ICT に慣れ親しみ、楽しく能率的、合理的に職務を遂行できるようにしたい。ICT がいろいろな面で活用できることが分かり、ヒントをもらえた。(可茂地区 小学校)

SWOT 分析を生かした手だての構築が参考になった(飛騨地区 中学校)

職員研修の内容を保護者と共有できていることが画期的と感じた(美濃地区 小学校)

多様な人々を巻き込む学校環境の整備の難しさを改めて感じました。(岐阜地区 小学校)

ICT を活用することで、生徒にとっても教師にとってもメリットが生まれ、それが楽しい学校生活を送ることにつながるということが、分かりました。本校でも効果的な ICT の活用方法を考えていきます。(東濃地区 中学校)

教頭として、様々な場面で ICT 機器を駆使することで、保護者への協力を得やすくなったり、教員の働きやすさにつながったりすることが分かりました。実践できることから始めてみたいと思いました。(西濃地区 小学校)

ICT を活用しながら家庭教育学級の活性化をしている体制を本校でも構築していきたいと感じました。(東濃地区 中学校)

ICT の活用、本当に悩ましいと感じています。しかし、少しヒントをいただけたように思います。(岐阜地区 小学校)

ICT の効果的な活用を知ることができた。特に PTA 活動での活用については、学校、保護者共に負担軽減を図る可能性を感じた。本校でも一部 ICT を活用した活動を実施しているが、さらなる活用の具体的なイメージがもてた。しかし、ICT の活用に関しては、専門的知識や技能が必要なことも多く、活用に至るまでの準備等かなりの労力と時間を要し、苦手な者にとっては、負担感が倍増する。市全体として専門業者の積極的な活用の制度などを考えていただけるような働きかけを教頭会から発信していくことも考えていきたい。(美濃地区 中学校)

PTA への配布文書や、総会資料の配布を ICT を利用して送ることは、良いなと思います。本校でも最近行うようにしました。保護者からも、手元にあり、いつもスマホでみられるからありがたいとの声もありました。欠席連絡電話もアプリを利用することで、ほぼなくなり、朝の電話対応が格段に少なくなりました。その分、他の業務に専念することができるようになりました。これからは、こうしたアプリやソフトを利用して、効率化がすすめるものはどんどんと進めていくことが必要だと思いました。家庭教育学級の申し込みを QR コードを利用してお

こなっていくことはいいなと思いました。自分も活用できるようにしていきたいと思います。提案ありがとうございました。(可茂地区 小学校)

多治見市でもICT教育がかなり進んでいるのですが、そればかりに特化してしまうと、本来の教育を見失ってしまうと思います。有効に活用したいと考えています。さらに働き方改革に向けての情報機器の効果的な活用が求められると感じました。(東濃地区 中学校)

ICTの活用は重要であり、有効であるが、地域によって差があることも現実であると痛感した(可茂地区 小学校)

GIGAスクール構想でICT環境が整備され、色々な部分で活用されるようになった。子どもが十分活用している中で、職員、保護者、PTA、地域などにおいても積極的に活用していくことが業務改善につながると感じました。(美濃地区 小学校)

市内共有のフォルダをどう効果的に活用していくかは、働き方改革にとっても有効だと思います。どのようなルールでどのように整理すると使いやすいのか、考えてみたいと思いました。(美濃地区 小学校)

いろいろなICTを生かして各学校が努力されていることを分かりやすく伝えてくださり、ありがとうございました。各学校、地域によって使っているソフトがさまざまですが、全てが「子どものため」「働き方改革のため」であり、現場の職員がそのソフトをどう使えばより、皆のためになるか、よく考えて実践されていると思います。自分もICTに関しては力不足で申し訳ないほどですが、今後努力していきたいと考えました。ありがとうございました。(可茂地区 小学校)

教頭の業務は多岐に渡り、増加する一方です。そんな中、事務処理については、いかに効率よくこなすかが課題と感じています。ICTの活用はその改善策の一つで、本校でもPTA総会や臨時総会、家庭教育学級において、教頭の業者にICTを取り入れ、時短を図り始めました。共感できる内容で、参考になりました。ありがとうございました。(西濃地区 中学校)

ICTの活用により、多くの情報を学校、家庭、地域と共有することができるようになりました。本校でもICTのより効果的な活用を検討していきたいと思います。ありがとうございました。(岐阜地区 小学校)

ICTをどんどん活用して、教師も保護者も負担がなくなっている内容を視聴でき、学ぶことが多かった。ICT防災訓練を、我校でも取り入れてみたい。(可茂地区 小学校)

今年度、本校でもさまざまな点でICT化を進めた。職員の本来業務に充てる時間を確保するためにも、積極的に他の活用方法を模索していきたいと感じた。(西濃地区 小学校)

ICT活用は格差の大きい課題。積極的に取り組みたい(西濃地区 小学校)

ICTの有効活用はよく言われ、いろいろと考えていますが、こういう使い方があるということを知ることができ、とても勉強になりました。HPとのリンクや、保護者の出欠の活用、職員研修内容の保護者への啓発など、ICTならではの活用の仕方、今後取り入れていきたいと感じました。課題でも挙げられていましたが、ICT支援ソフトが多数あり、使い方も含め、より複雑化しているように感じます。そのため、本当によさをまだ使いこなせていない部分もあります。そういうことについても、より効果的に活用できるICTの研究、研修を行っていけるとよいと感じました。もちろん市教委の協力があるこそだと思いますが、これからの教頭はICTに長けていかないといけないと強く感じました。(可茂地区 小学校)

本校が所属している地区の実践ですが、教頭会での意見交流により、ICT機器の有効活用について、大変参考になりました。特に、PTA活動にICT機器を活用することで、多忙な保護者にも、参加していただく機会を増やすことができました。また、オンデマンド形式やオンライン形式による家庭教育学級の取組みや、総会などを実践したことで、参加人数を制限することなく実施できるようになったことは、これまでコロナ禍による疎遠となっている関係をつなぐことはできたと考えます。本校においても、今後は、ICT機器の有効活用により、職員の業務削減を進めていきたいと考えています。(可茂地区 小学校)

ICTの活用が進む中で、特に学んだのは、家庭地域とのコミュニケーションにも有効であることです。家庭教育学級への参加の仕方などまだまだ本校でもできそうなことを教えていただきました。ありがとうございました。(飛騨地区 小学校)

「職員と職員をつなぐ」「職員のマイサポーター制度」など、若手を育てるための手だてが参考になりました。(飛騨地区 中学校)

ICT活用のさまざまな事例を学ばせていただきました。授業での活用、保護者との連携での活用、PTA活動での活用など、「こんな活用の仕方があるのか」と、新しく知ることがたくさんありました。美濃加茂市さんの先進的な取組から、一つでも自校に取り入れたいと思いました。(美濃地区 小学校)

家庭教育学級がICTを通して家庭でもできることはとても有効的だと思いました。(東濃地区 中学校)

授業、保護者、教師間でできる限りICTを活用して、業務の改善をしていることが分かり参考になった。保護者への在宅型家庭教育学級は面白い試みだと思った。(美濃地区 中学校)

ICTを様々な場で活用されており、取り入れていけるところは真似できればと思いました。(飛騨地区 小学校)

配慮を要する生徒が年々増加している現状で、更に合理的な配慮は細かく必要となってくると実感した。(岐阜地区 中学校)

PTA活動にICTを積極的に取り入れることで、より多くの保護者に学校教育に興味をもってもらえたり、参加してもらえたりすることに繋がるのだと知り、是非取り入れていきたいと思った。(美濃地区 小学校)

ICTを活用できる分野の広さに感心しました。特に、ICTの活用で多言語に対応したアンケートの収集ができることに興味をもちました。外国籍の保護者との連携を深めるために通信やアンケートだけでなく、電話連絡や家庭訪問などでも活用できないか調べてみたいと思います。(東濃地区 小学校)

ICT機器の充実と活用が急加速で進む中、わからないことや知らないことが多くあります。ただ、活用のメリットは多くあると考えます。色々な場面での活用の実践は参考になります。やって見て良いものそれほどでもないものもあり、取捨選択が必要です。物的、時間的に教職員や児童生徒の負担とならないようにしなければと考えます。(岐阜地区 小学校)

ICTの環境整備をしっかりと進めていくことが、職員の働き方の改善・向上につながり、そのことが、保護者との連携強化や外国籍児童生徒の支援等にもつながっていくということを感じさせていただきました。ありがとうございました。(可茂地区 中学校)

ICTをうまく取り入れることで、児童生徒や保護者の意識も変わってくるのが分かった。ただ、そうした手立てや準備を教頭会で行うことが、時間的に可能なかどうかには若干の疑問が残った。(可茂地区 小学校)

教頭会でICT活用方法を交流することで、互いの学校間の活用に対する格差がなくなると感じました。(可茂地区 小学校)

欠席連絡のICT化に興味がありましたので、視聴させていただきました。ICTを活用することで、保護者との連携をさらに深める取組みがあることを知り、たいへん参考になりました。ですが、個人的には、学校はICTを活用しながらも、人と人が繋がる場であると考えておりますので、全てがICT化していくのには抵抗があります。ですが、保護者とのコミュニケーションをさらに広げていくためのICT活用は、素晴らしいと思います。(飛騨地区 中学校)

ICT活用を多方面から実施されており、学びたいと思いました。(美濃地区 中学校)

ICTを実践的に活用していて、すぐにでも真似してみたい活動が多数ありました。外国籍児童生徒の家庭にも丁寧に対応できる可能性が広がると期待しています。ICTを先生と児童生徒、保護者と地域を効果的につなぐ道具として利用していきたいです。(可茂地区 小学校)

ICTのいろいろな活用の仕方が学べました。Web配信による在宅型家庭教育学級の取組がとても参考になりました。(岐阜地区 小学校)

美濃加茂市のめざす教育の姿に対し、教頭会としてICTを整備、活用した数々の具体的な取組が、子どもたちや先生方、地域や保護者に生きて働いていることが隣接するしながら、大きな学びとなりました。ありがとうございました。(可茂地区 小学校)

ICT を利用した PTA 活動の在り方の工夫や外国人生徒及び保護者への ICT の利用について、参考になる実践が多くありました。また、情報交流しながらやり方を学びたいと思いましたので、お会いする機会がありましたら、ぜひ教えてくださると嬉しいです。(可茂地区 中学校)

児童だけでなく、教師にとっての環境整備に ICT をどうかすかについて、具体的に示していただいたので、おっくうがらずに ICT を導入していきたいと思いました。(飛騨地区 小学校)

授業で ICT の活用には大きく取り組んできているが、教育環境に活用の提案をしていただけたことが参考になった。特に情報発信については、学級通信の発行が少なくなっている今、HP 等を活用していただくことは親さんへの情報発信の場として活用していくべきだと感じた。ありがとうございました。(西濃地区 中学校)

PTA 会員が減少していく中、どのように学校とのつながりを継続していけば良いのかとても画期的な提案が聞けて良かったです。(岐阜地区 中学校)

本校では、来年度から特別支援学級が閉級となるが、通常学級に在籍する特別な支援を必要とする児童は多い。どの先生もそのような支援が適切に行えるよう、研修が必要であるし、特別支援コーディネーターの役割の大きさを改めて感じた。(東濃地区 小学校)

発表側として視聴した。ICT の活用による環境整備について、様々な角度から取り組んでいることを発表した。テーマの「学校が楽しい」にどうつながったか、もう少し具体的に述べる必要があると感じた。(可茂地区 小学校)

外国人児童生徒も多い中でアンケートなど ICT を使って対応していることが勉強になりました。また PTA 活動でも ICT を活用しているところがありました。(岐阜地区 小学校)

美濃加茂市の実践を聞き、教頭としての職務について考えることができました。ありがとうございました。(東濃地区 中学校)

ICT を活用することは forms での学校評価や申し込みなどは少しずつ自分も実施していますが、やってみてよさを感じることも多いです。ですが、どのようなものがあるのかや使い方など、知らないことが多いのできかないことも多いです。発表を聞いて、自分が思うよりもたくさんの使い方があると知りました。そのような事例をもっと学ぶことが必要であると感じました。美濃加茂市は、市として体制が整っているところがすばらしいと思いました。(可茂地区 中学校)

家庭教育学級等 PTA 活動も、ICT の環境整備や活用方法の工夫次第で、もっと多くの保護者にとって、参加しやすいものになるのだとわかり、これまでのやり方を見直したいと思いました。(東濃地区 小学校)

ICT を活用した情報発信の在り方について学ぶことができました。事例に挙げられている内容を含め、できるだけ内容の簡素化、見える化を図っていくことが重要であると感じました。これらの事例を参考にして、本校の取り組みにも生かしていきたいと思えます。(可茂地区 小学校)

アンケート以外にも家庭教育学級の参加などいろいろな場面で ICT 活用していることを学ぶことができました。本校でもできるところから活用して環境整備を整えていきたいです。(西濃地区 中学校)

学校が楽しいと子どもも親も職員も思えるようにする取り組みであると感じました。(岐阜地区 小学校)

PDCA を大切に、職員への研修や共通理解を深める工夫が参考になりました。また、フォームの活用が働き方改革にもつながっていると感じました。(岐阜地区 中学校)

MIM や canva など初めて知る用語があり、学ばせてもらうことが多くあった。(岐阜地区 小学校)

本校でも今年度から総会資料や案内、ボランティア募集など PTA 活動にかかわる配信をスマート連絡帳で行うようになり、教頭が携わることが増えた印象にある。役員立候補や議決のアンケート集計、家庭教育学校での活用の運用の主体は、教頭になるのかと考えると、負担も増えているのではないかと危惧をする。(岐阜地区 小学校)

若手が生きる校内支援体制の構築。(岐阜地区 小学校)

仕事の効率アップや働き方改革のためのアイテムとして ICT を活用していることが素晴らしいと感じました。それを、単独で行うのではなく、地区の学校で取り組んでいることも素晴らしいと思いました。(可茂地区 中学校)

様々なICT機器を目的に応じて適切なものを取捨選択することで、効果も大きいと感じた。また、教頭がどのようにかかわっていくかの発表もあり大変参考となりました。(美濃地区 中学校)

ICT を利活用するためには、その仕方を模索することも必要であるが、まずは自治体としてある程度 ICT 環境が整っている前提となること(整えることの必要性)を再認識した。また私自身としては、Microsoft Forms と Google フォームの活用は、教頭としてマストとなっており、教頭一人のスキルではなく他教員へも広め、自律的に業務改善できるようにしていきたいと感じた。(可茂地区 小学校)

教頭が担う部分が多いと感じた。ICT を活用したことによって負担軽減できている事例やそういった物を県下で統一しながら利用できると異動後も負担が減ると感じた。(東濃地区 小学校)

内容が具体的で、実態も似ているので、とても参考になりました。家庭教育学級などの参加フォームは、ぜひやってみようと思います。(可茂地区 中学校)

情報発信の方法としてデジタルサイネージが参考になりました。(岐阜地区 小学校)

多くの ICT ツールを導入され、チャレンジしえみえることが素晴らしいと思いました。特に、PTA 活動での活用は、コロナ禍を経て行事の精選を行っている最中ですが、ただ縮小するのではなく、ICT を活用して情報交流する等して、PTA がよりよくつながる実践を教えていただけました。本校でも活用していきたいと考えます。(美濃地区 中学校)

いくつかのアプリの特長を生かして、ICT を効果的に活用し、教頭業務のスマート化につなげて見える所を見習いたいです。また、今後、こういった端末やアプリが主流になっていくのかを見通して準備を進める必要があると感じました。(国や県、市町がこういったハードやソフトの導入を考えているのか、間違いのない選択をする必要がある。)(岐阜地区 小学校)

ICT の活用による業務のスリム化を、学校単位のみではなく、市内統一して進めていることが、大変参考になりました。PTA 活動での活用等の、保護者と学校、保護者同士のつながりづくりに活用してみえる点についても本校でも実践してみたいと思います。ありがとうございました。(岐阜地区 小学校)

市内共有のフォルダは、有効かつ効率化に繋がるため、どんどん取り入れたい。(岐阜地区 小学校)

ICT を活用することの可能性が、私の中で大きく広がりました。活用のためのスキルは付けていかなければなりませんので、ハードルは決して低くないですが、それだけの値打ちがあると思いました。(東濃地区 小学校)

ICT の活用の仕方・工夫によって、様々な場面で活用できる事例があり、参考になりました。(岐阜地区 小学校)

ICT を活用した授業については、自校でも全校研究会等で交流がなされたりしています。この分科会の内容で心に残ったのは、「ICT を活用して子どもへの肯定的な関わりを保護者と学校が共通理解、共有する」という点です。また、保護者向けの WEB 研修についても、非常に有効だと感じました。情報モラルなど、家庭で子どもたちの様子を見届けていただきたい内容について、参集型でなく WEB で研修を行うことができれば、保護者の都合のよいときに見ていただけます。また、様々なアンケートや調査などを ICT を活用して行うことで、教師が子どもと関わる時間や授業について考える時間が増え、ひいては「学校が楽しい」「授業が楽しい」という意識につながると感じました。(岐阜地区 小学校)

岐阜市もスマート連絡帳や Teams を駆使して、ペーパーレス化が進んでいます。ICT 機器を活用した好事例を交流して、どんどん取り入れていきたいです。(岐阜地区 中学校)

ICT の活用については、様々なところで実践されてきていますが、家庭教育学級での活用については大変参考になりました。在宅型の取組についてはもちろん、家庭教育学級への参加の有無については、紙の提出をお願いしなくてもすむことから早速実践してみようと思います。(可茂地区 小学校)

ICT環境を教頭の仕事にどのように取り入れていくのかについて、具体的に考えることができました。(東濃地区 小学校)

PTA活動でICTをうまく活用することで教頭の負担軽減につながると感じた。本校でもアンケートなどはformsやスマート連絡帳を利用しているが、アンケートを作成するのは教頭なので、作成に関しても、少しずつ保護者に依頼していきたい。(岐阜地区 小学校)

環境づくりの大切さを感じました。ICTを活用した実践が広まるよう自分の役割を果たしたいです。(飛騨地区 中学校)

ICTの効果的な活用は、保護者等への情報提供と、教職員の働き方改革を推進する上で有益であると感じました。外国籍の家庭への対応にも用いることができる点は参考になりました。(岐阜地区 中学校)

ICTを授業だけでなく、保護者との連携においても有効活用しているところが勉強になった。(岐阜地区 小学校)

ツールの一元化も切実な課題であるし、どう教育委員会と連携しながら進めるとより効果的で、よりスリム化していけるか考えさせられました。(岐阜地区 小学校)

生徒や教師の学習環境を整えることの大切さを痛感している。生徒や教師が授業で、ICTを使うことの有効性をきちんと評価し、学習効率につなげていきたい。また、働き方改革の面でも、業務のデジタル化のアイデアを職員に募りながら、実践していきたい。(東濃地区 中学校)

学校のHPの活用は、本校な十分にできていないので、大変参考になった。また、PTA活動 家庭教育学級での研修をWEB配信したことで、夫婦で参加できたという意見を聞き、本校でもその方法を検討していきたいと思った。(岐阜地区 小学校)

ictをなかなかうまく活用できていませんが、もっとよりよく使うための参考となる内容でした。市内共有の教頭フォルダを、もっと活用できると良いと改めて感じました。(岐阜地区 小学校)

ICT機器がまだまだ使いこなせていないので積極的に活用していきたい。(岐阜地区 小学校)

ICT端末を教頭会主導で進められていて素晴らしいと思いました。市全体の動きはやはり教頭会が主導でやっていくことで各学校に浸透していくと思いました。(可茂地区 小学校)

ICTは、教頭業には必要不可欠であるが、私のような苦手意識の高いものにとって、共同フォルダーにデータがあることは、とても羨ましい話でした。(岐阜地区 中学校)

自分はICTの活用に詳しくないので、知らない情報や活用の仕方が勉強になりました。職員の業務改善、PTA活動は本校でも取り入れたいと思いました。時代のニーズに合わせたやり方を工夫していきたいと思いました。(可茂地区 小学校)

さまざまなICTを活用した働き方改革がとても参考になりました。(飛騨地区 中学校)

本校でもICTを当たり前のように利用できるように、様々な対応をしている。今後は、データの一元化が明確になるようにしていきたいと思った。(美濃地区 小学校)

ICTの活用は自分の学校だけでなく、周りの学校や市町村教育委員会との連携が重要だと考えている。その良い事例を勉強することが出来ました。(可茂地区 中学校)

外国籍の児童、生徒にもきめ細やかに対応している点が素晴らしい。(岐阜地区 中学校)

ICTをうまく活用してPTA活動を活性化したり、情報発信したりしており、負担を少なくしながらも効果的な取り組みができていると感じた。(東濃地区 中学校)

ICTに堪能な教頭であると、学校運営に非常に効果的な活用ができるが、自分はそうではないので、羨ましく実践を聞かせていただきました。(岐阜地区 小学校)

ICTを活用し、保護者との連携をはかったり、Teamsを活用して共通理解したりするなど、勉強になった。中津川では、「すぐメール」はあるが、スマート連絡帳は導入されていないので、様々なお知らせをPDFデータで配布することができるとうれやうに感じました。(東濃地区 中学校)

PTA活動の一つである家庭教育学級においてもICTを活用し、保護者と共に学ぶ機会や情報共有の機会をつくることができると知り、大変参考になりました。色々面で効率化を図ることで”子供”とかかわる時間をじっくり、ゆっくりとすることができます。ぜひ、ICT活用の実践を取り入れたいと考えます。(東濃地区 小学校)

教頭としてICT活用の牽引を働き方改革の推進や授業改善など様々な視点で他の教職員等と連携していきたいと感じた。(西濃地区 小学校)

ICTを活用は、色々なことに活かせるので、使うことが必要であると思います。アンケートや、情報発信も初めてするとき、手間に感じることも多いのかもしれませんが、継続していくと活かせるようになるのだと思います。視覚でものを捉えることが、得意な児童生徒は多いので、掃除の仕方などは有効であると思います。この先も、いろいろなソフトが出てくるので、何をどのように使っていくのか、より有効、より便利を考えていくことも必要かと思う。(可茂地区 小学校)

全国的にも外国籍児童生徒の割合が多い地区ということで、児童生徒や保護者への支援が大変でしょうね。全校eスポーツ大会は興味深いと思いました。(東濃地区 小学校)

PTA活動での活用は参考に活かしていきたいと思います。(西濃地区 中学校)

ICTを活用して生まれた時間を、児童生徒に接する時間に当てることができる。ICTは得意ではないので学びたい。(東濃地区 小学校)

ICTの活用により、家庭との連携を深めたい。(可茂地区 小学校)

個別最適な学びの実現にICT機器の活用は要になるところです。学習活動だけでなく、PTA活動、家庭教育学級での活動に生かす事例に学びがありました。(岐阜地区 中学校)

AIの活用、スクールライフノートの活用など、さまざまな方法で先進的にICTを利用しているところが勉強になりました。使う方法が分からないとなかなか手を出せないことがありますが、ICTを有効的に使おうと、さまざまな試みがされていてよいと思いました。(岐阜地区 小学校)

ICTを有効に使っていて、効果が上がっていることがよく分かりました。(東濃地区 中学校)

ICTを有効活用して、登校時の子どもたちの精神的状況を把握したり、教員向けに実施したオンラインの研修内容を保護者向けにも配信して家庭でも学んだりできるように対応しており、家庭と学校が直接つながるような教育活動について、学ばせていただきました。ありがとうございました。(可茂地区 小学校)

学校におけるICTの活用は、授業だけでなく業務の効率化や働き方改革に資する部分がとても大きいと感じている。今回の事例を自校に取り入れたい。(飛騨地区 小学校)

デジタルだけでなく、生徒たちの学習の実態や単元の学び方に合わせたデジタルとアナログの使い分け(効果的な学び)が少しずつですが、できるようになってきました。AI採点なども興味がありますが、なかなか使おうというところまで、踏み出せていないのが現状です。デジタル化とアナログ利用の多くの実践を交流できたら、さらにありがたいです。(西濃地区 中学校)

明日からできそうな実践がありました。早速取り組んでみたいと思います。ICTをもっと活用したい…です。(飛騨地区 小学校)

ICTの活用について授業や保護者との連携など具体的にどのようなことに取り組んでいけるのか、活用の例を示していただき参考となりました。(美濃地区 小学校)

情報の効率化をうまく学校教育活動に組み込んでいけると感じました。外国人が増えている本市の現状からみても、様々な情報を多言語で配信できることは、学校にとっても保護者にとっても大変有効であると考えます。また、コロナ禍で生み出されたオンライン体制もうまく今後は組み入れていきたいと思いました。ただ、人と

人のコミュニケーションも大切にしながら、ICT 機器の利便性を十分に引き出せるようにしていきたいと実感しました。(飛騨地区 小学校)

ICT の活用方法には様々なものがあり、それらの利用を教頭がまず知り、どのように自校に取り入れていくかを考えることが大切だと感じました。今回の提言で紹介された利用の仕方は、これまでの職員の業務改善につながり、その良さが児童・生徒への指導につながっていくことを学びました。こうした ICT の活用の仕方が、どんどん広められるよう私たちの市での教頭会の中でも話題にしていきたいと感じました。ありがとうございました。(美濃地区 小学校)

ICT の活用は広く実践例を参考にしながら今後も発展させていきたいと感じた。(美濃地区 中学校)

ICT の活用を PTA 活動にも取り入れられていることが分かりました。本校も PTA アンケートを Forms で実施しております。今回のお話の中で、「PTA 総会」を ICT 活用で実施してみえることについて、なるほどと思いました。例えば、例年でしたら体育館での実施。そのために、会場を準備しなくてはいけないということ。また、体育館や教室への行き来に時間がかかることもふまえ、教室で総会の話聞き、終了後、学級懇談会を行うことができる時間短縮にもつながるかと思いました。PTA 本部に話をしていこうと思います。ありがとうございました。(岐阜地区 小学校)

情報の共有、情報の発信など学校の情報をどう活用していくのがよいのか学びました(可茂地区 中学校)

保護者への情報発信や PTA 活動において、ICT を活用し、効率化と円滑な活動にしていくことは、どんどん行なっていくべきだと感じました。(飛騨地区 小学校)

ICT 活用により、業務の効率化が図られていると思いました。様々な ICT 支援ソフトがあり、勤務先により使用しているものが異なるため、一から覚えなおすことがあります。共有されるシステムが構築されるか、統一されるとありがたいです。(西濃地区 小学校)

ICTの重要性と活用について学ぶことができました。(西濃地区 小学校)

ICT を活用するメリットとデメリットについては、大変共感しました。教頭として働きかけていくためには、学校の教育活動にはめ込んでいく作業やスムーズに運用されるまでの課題を克服する部分を乗り越える労力は大変なものがあると想像しました。これからまだまだ試行錯誤していく時期は続くと思いますので、今回の情報は大変貴重でした。(西濃地区 中学校)

様々な ICT を使って実践してみえて勉強になった。各 ICT の特徴を生かした活用法を自分も考えていきたい。(美濃地区 中学校)

1人一台端末が定着して、より有効的な活用方法を探っている中で、生徒の活用だけでなく、先生方や地域PTAとの連携にも活用していらっしやるのがとても参考になりました。ありがとうございました。(東濃地区 中学校)

児童の特性に合わせた指導について、または、個別対応について具体的に学ぶことができました。(美濃地区 中学校)

ICT を活用した様々な取組を発表していただき、とても参考になりました。特に、PTA 活動での活用について、家庭教育学級の研修をオンラインで行われたことや、学校での子どもたちの様子を家庭で見ただけのようにされたこと等、できるだけ多くの保護者の方に参加していただいたり、子どもたちの様子を伝えたりするための工夫がなされていました。自校でもぜひ参考にさせていただき、取り入れていきたいと思いました。(美濃地区 小学校)

「働きがい」につながる指導・援助・活動が学べました。(西濃地区 小学校)

どの市町村も、GIGA スクール構想を受け独自のコンテンツなどで、学習効果を上げている。気になるところであるが、職員異動の際、なるべく同じ環境で指導ができるよう揃えることができないかと思う。また、課題にあった様に、外国籍児童へのアプローチで、家庭への連絡、使い方の徹底など教員の負担も大きい。岐阜県で揃えるのは難しいが悩みが解決できる環境がほしいところである。(岐阜地区 小学校)

多言語によるアンケート等の作成と配信を行う等の配慮は、外国籍の児童生徒が多い美濃加茂市ならではの取組で、人数の多い少ないに関わらず、見習うべきことだと思いました。また、学校からのアンケートのみなら

ず、PTAの活動においても、Forms を活用すること等、様々な場でICTを活用することで、保護者や地域と学校とが、情報を共有し、目指すべき方向性を見出せることで、誰もが参画しやすい学校運営が実現すると感じました。時間対効果も格段にあがり、こちらについても参考にしたいと思いました。(岐阜地区 中学校)

ICTの活用により、学校と家庭・地域を結び、情報を共有していく取り組みは大変参考になりました。教頭とPTA活動との関わりも学ばせていただきました。(可茂地区 小学校)

ict 利用の可能性について、様々な使い方がなされていて、本校でも取り入れられる内容がありそうだと感じました。(岐阜地区 中学校)

ICT の活用は、学習のみならず働き方改革にも繋がると思いながらも、なかなか活用の推進できていない現状です。また、WEB での家庭教育学級なども参考になりました。「学校が楽しいといえる環境づくり」のために頑張ります。(東濃地区 小学校)

授業だけでなく、職員の業務負担の軽減にも ICT をどんどん活用していく必要があると感じた。また、オンラインの PTA 研修が参考になった。(東濃地区 小学校)

地域・家庭・学校の三者関係を基盤とした学校運営のために有効的なICT活用をいろいろと試されていたことが勉強になりました。なかなか学校だけでは難しいいろいろな問題がこれからも予想されます。家庭・地域を巻き込み、ICTをさらに有効活用できるような方法を発表内容をもとにして本校でも検討していきたいと思えます。

本校では使用していないアプリ等もいろいろと活用されています。大変便利だと思いました。本校で活用していない方法については今後の導入も含め検討していきたいと思いました。(可茂地区 小学校)

ICTなどを誰もが使うことができるように計画的に研修を進めていきたい。(西濃地区 小学校)

現在、いろいろなアプリが開発されていることを知りました。全く知らないものもありました。ぜひ、それを利用し、いろいろな業務を改善できるとよいと思いました。(可茂地区 小学校)

ICTを活用した教育環境整備では、学校にある課題やニーズにリンクしたところに活用するチャンスがあると感じました。校内だけでなく保護者やまちづくり協議会などからいただく学校評価をもとに、ICTを活用した課題解決の進めていきたいと思えます。(西濃地区 小学校)

校内研修で用いた内容を家庭教育学級でも生かすことは、保護者に、学校の方針を理解してもらうことができ、保護者との連携がしやすくなり、とてもいいアイデアだと思いました。また、Webでの開催ということで、いつでも、より多くの保護者(今回は父親)に視聴してもらえるとということで、工夫された発信方法だと思いました。貴重なご提案をありがとうございました。(岐阜地区 小学校)

ICTの活用が「目的」になってしまわないように考慮しつつ、教師も生徒もスキルアップしていく必要性を感じました。(可茂地区 中学校)

ICTの活用は、働き方改革になくてはならない手立てだと感じる。しかし、常に学び続けなくては、よりよい活用方法とならないため、今後も研鑽を積みたい。(西濃地区 中学校)

ICT活用の具体について知ることができた。現場に活かしていきたい。(岐阜地区 小学校)